

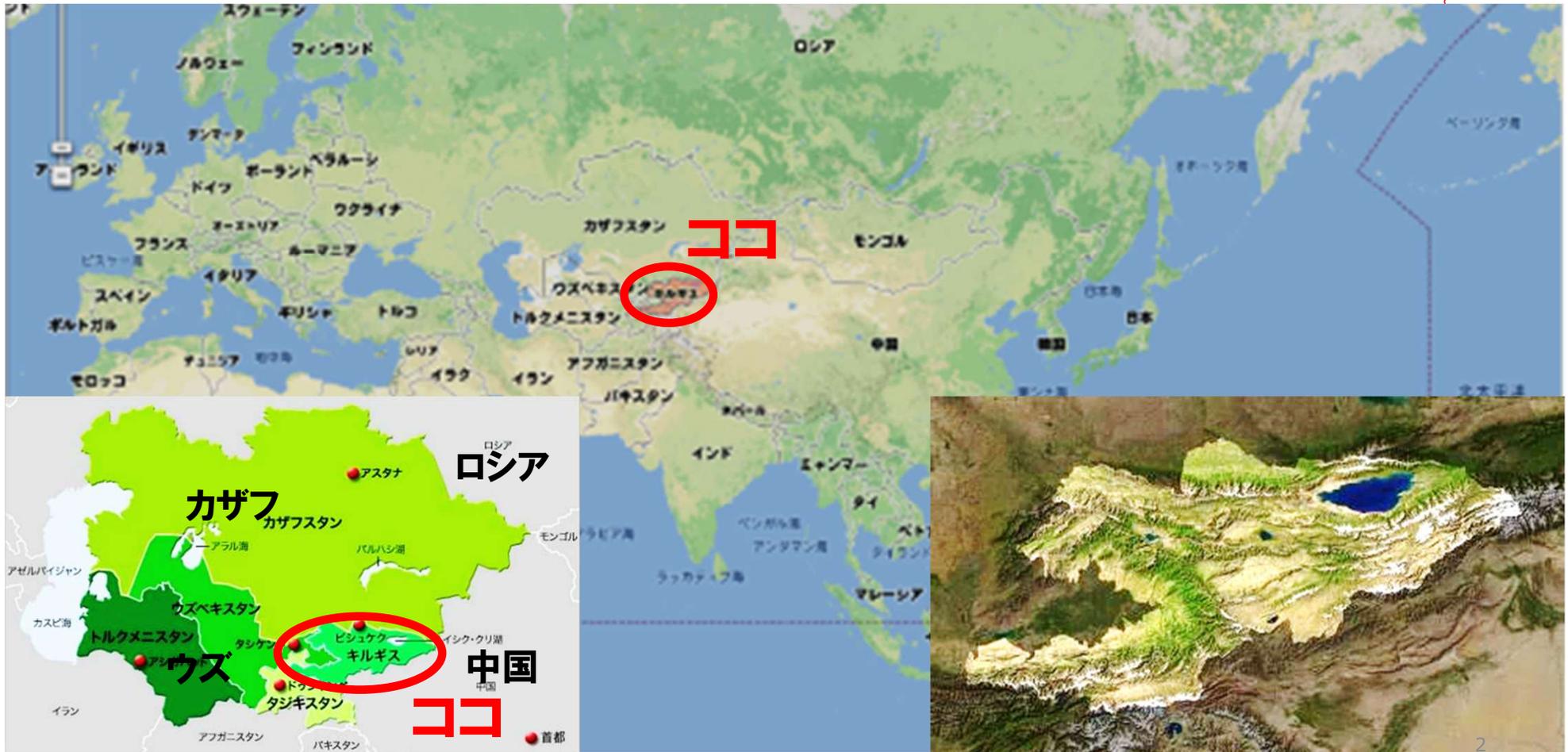
日本の建設分野中堅・中小企業 のキルギスへの進出の可能性

キルギス共和国日本人材開発センター
ビジネス交流専門家/業務調整
田中 真也

2023/1/17

キルギス建設ビジネス・人材セミナー

キルギス共和国の概要



キルギス共和国の概要

時期	できごと
13世紀以前	南シベリアの草原のエニセイ川流域の遊牧騎馬民族
13世紀以降	徐々に西方に移動、イスラム化
16世紀	キルギス民族が現在の場所に移住
19世紀	ウズベク系のコーカンドハン国の支配下に入る
1910～20年代	ソビエトの支配下に入る
1936年	キルギス・ソビエト社会主義共和国となる
1991年	ソビエトの崩壊に伴い独立

キルギス共和国の概要

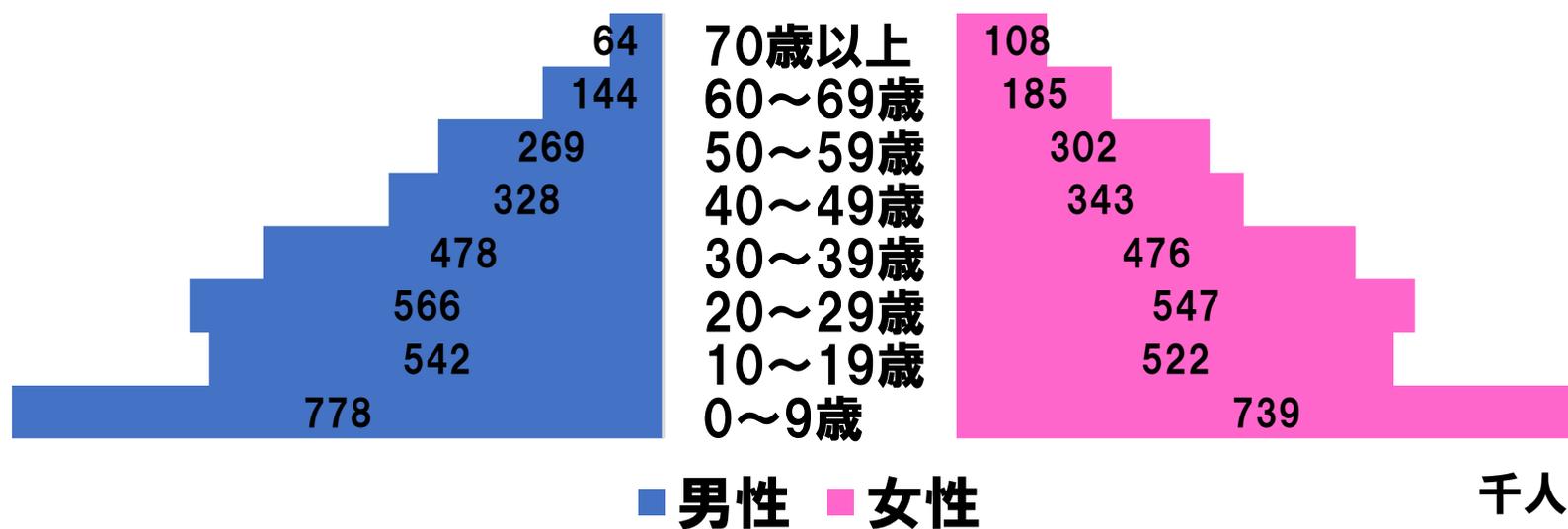
- 面積は約20万km²（日本の約半分）
- 国の人口は約670万人、首都はビシュケク
- 多民族国家（キルギス系約73%）
- キルギス語が国語で、ロシア語は公用語
- 主要産業は、農業及び畜産業
- 主な宗教はイスラム教スンニ派
- 日本との時差はマイナス3時間



キルギス共和国の概要

- 人口 2010年548万人→2022年670万人（22%増）
- 20歳未満40%、30歳未満58%
- 国内マーケットの拡大、就労の場の不足

年齢別人口（2019）



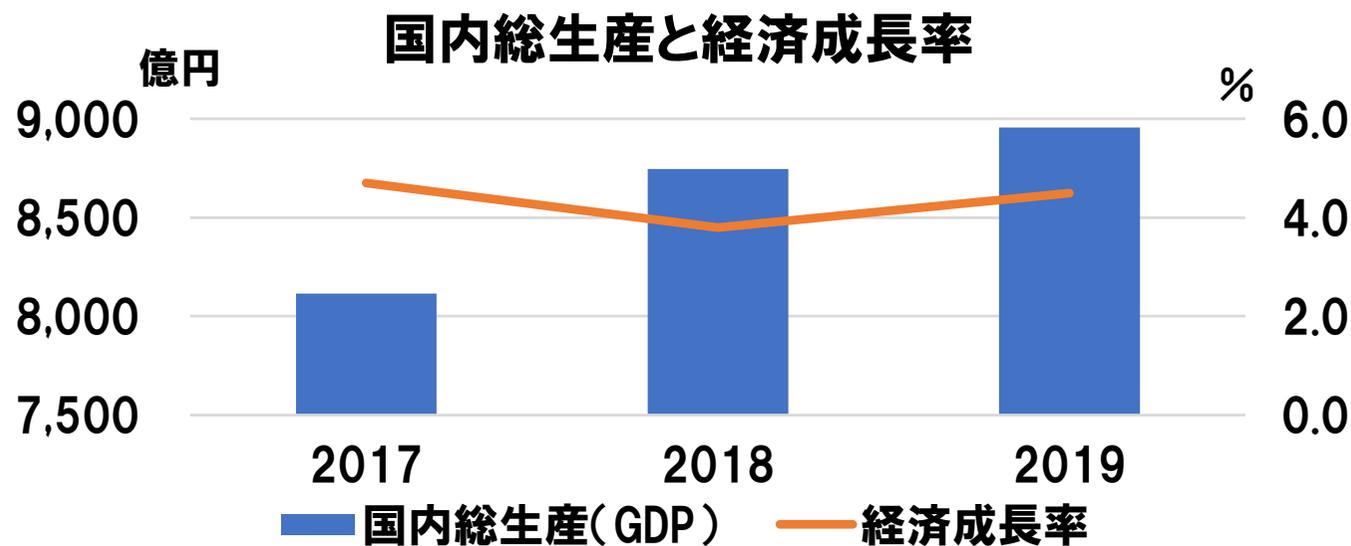
キルギス共和国の概要

国内総生産(GDP)：約9000億円(145位)

経済成長率：4～5%程度で推移

1人当たりGDP：13万7千円(163位)

月給平均：2万3千円



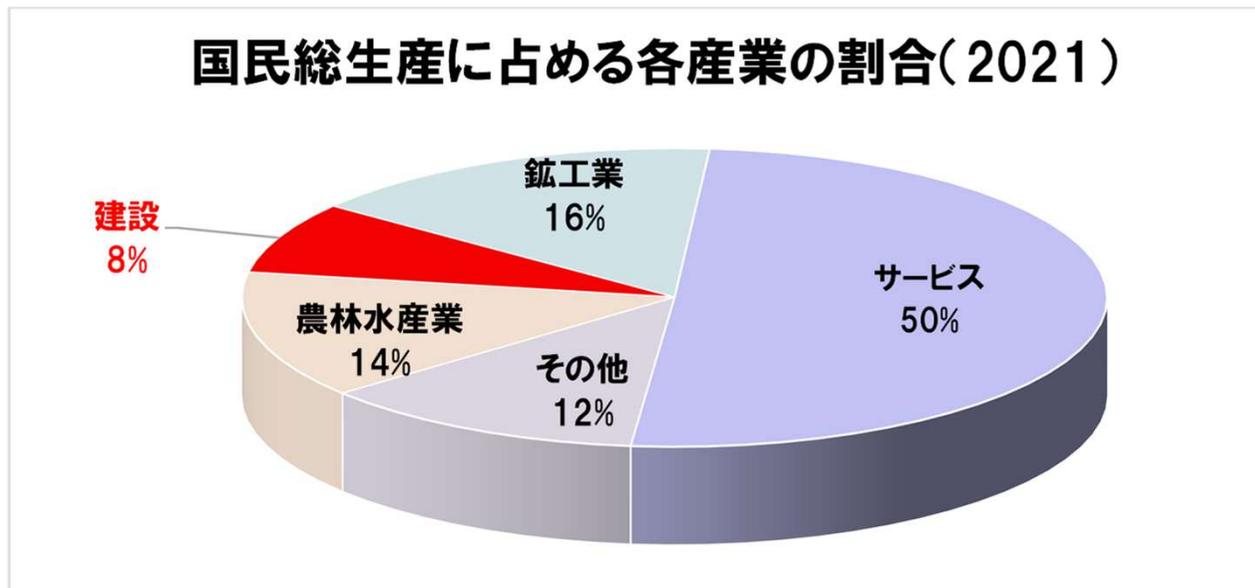
キルギス共和国の概要

主要産業：鉱工業、農業・牧畜

金鉱山の生産がGDPの10%弱、有力な製造業がない

建設部門が成長のドライバーの一つ、GDPの約8%

GDPの外に海外からの出稼ぎ送金約2500億円（30%程度）が存在



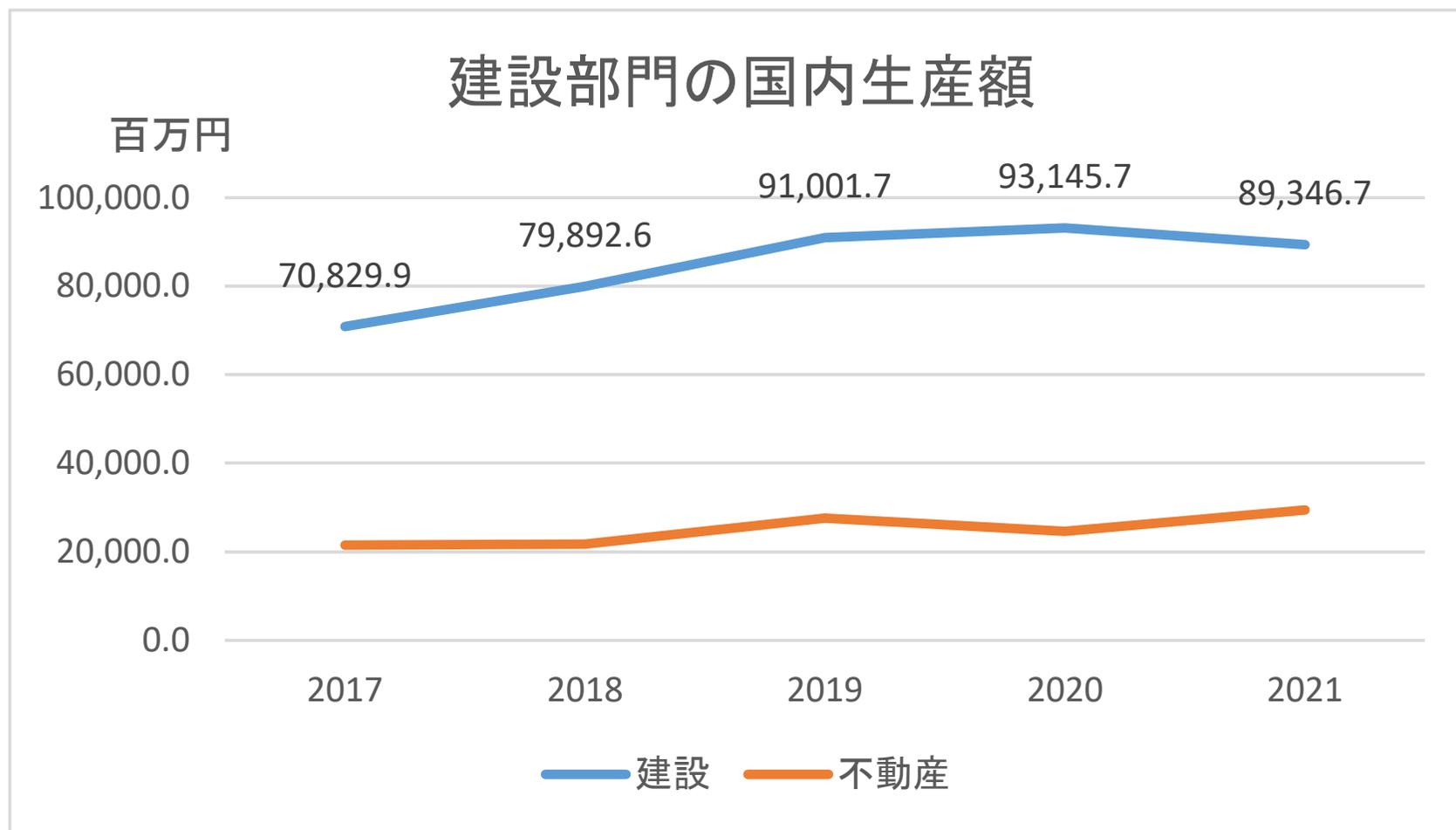
キルギス共和国の建設分野



キルギス共和国の建設分野

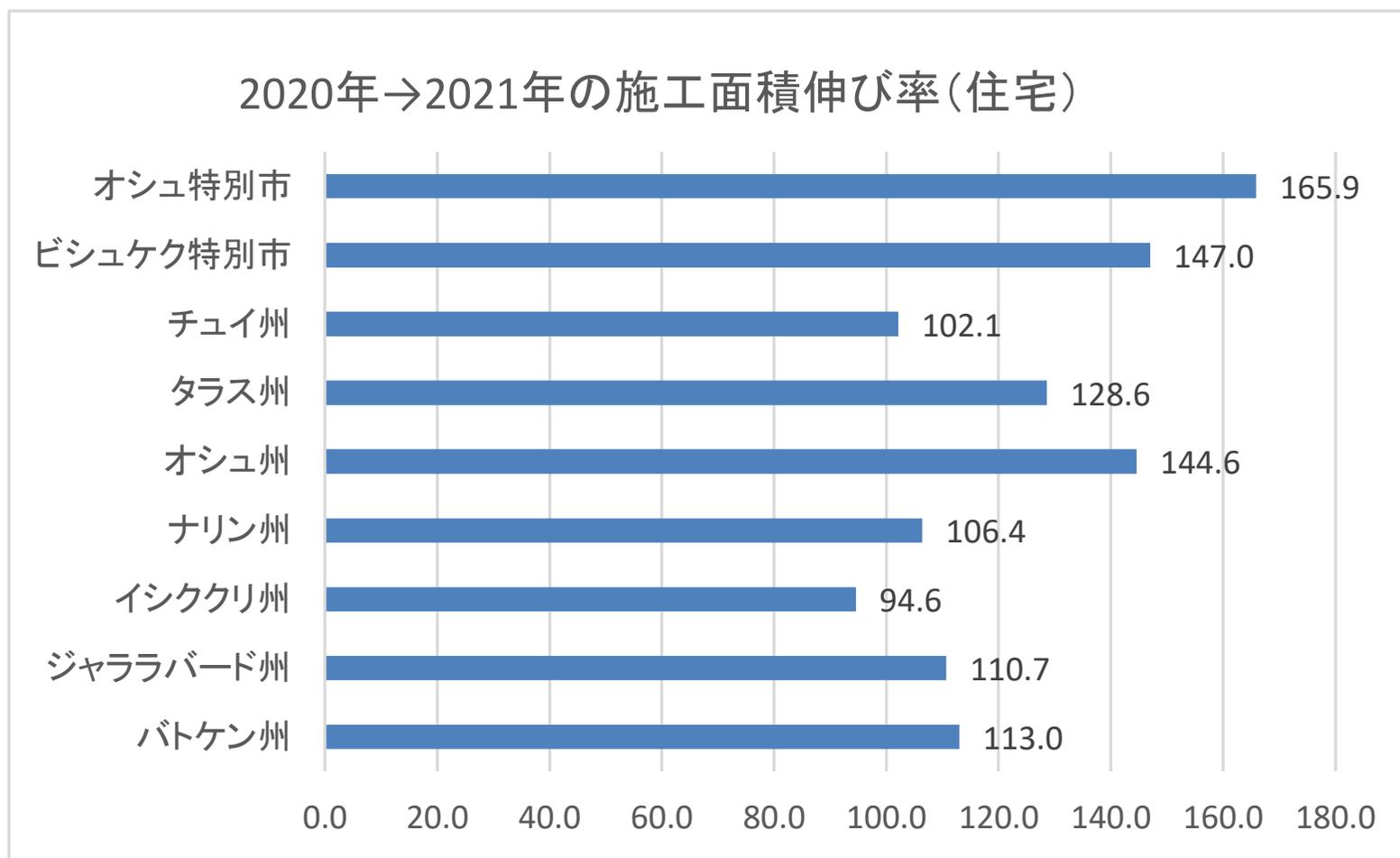


キルギス共和国の建設分野



キルギス共和国の建設分野

2020年→2021年の施工面積伸び率(住宅)



キルギスの建設・建築系人材の 高度人材としてのポテンシャル



キルギス共和国の教育環境と人材

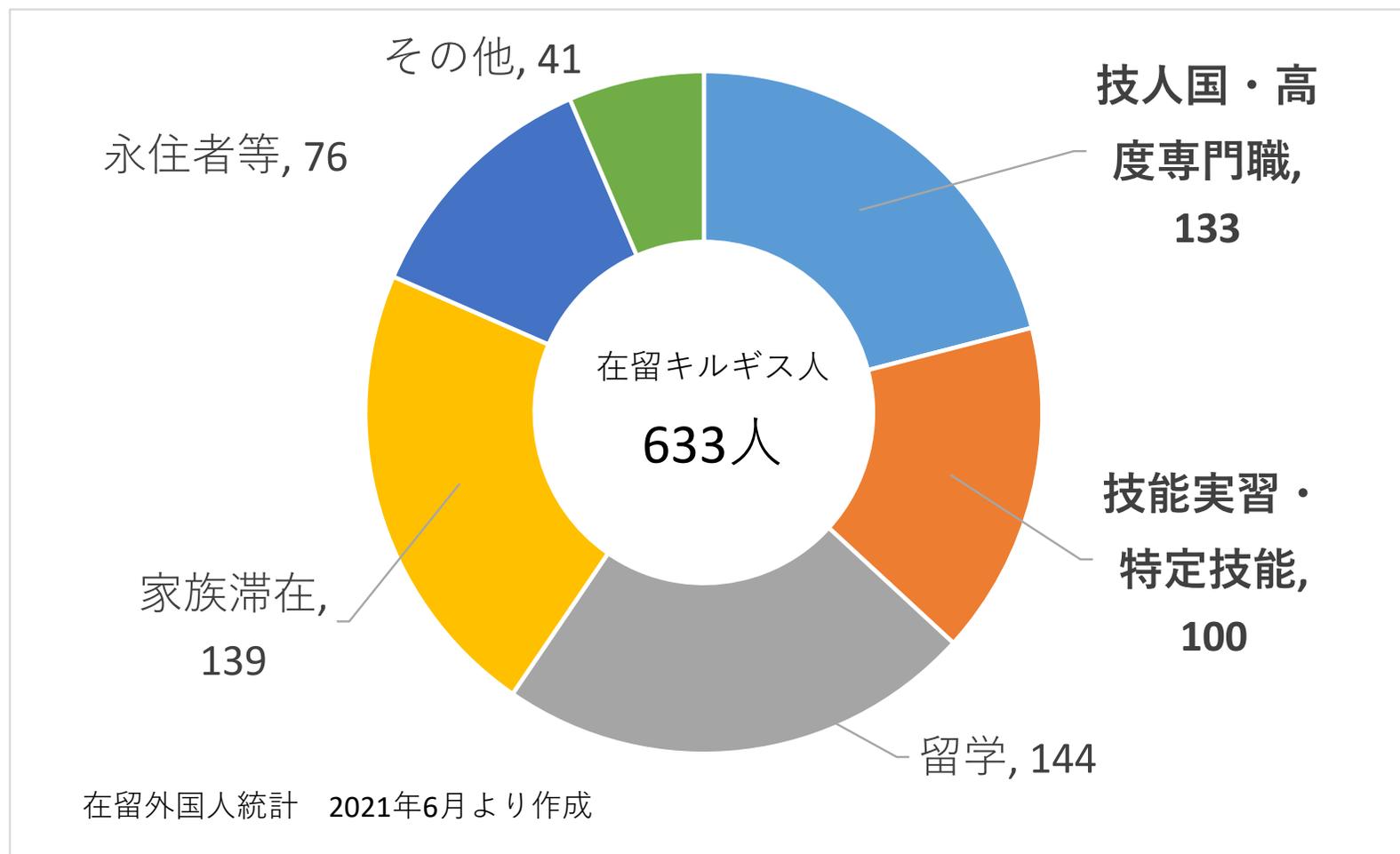


キルギス共和国の教育環境と人材

キルギス人材の特徴

- 日本人とよく似た見た目
- 日本や日本文化に強く関心やあこがれを持っている人が多い（日本人は兄弟とする伝説）
- 年長者を敬う文化。ソビエト時代からの上意下達の文化
- 義理人情にあつい、血縁などグループ内では相互に助け合う文化
- 家の建設から車の修理など、自分で何でもなんとかする生活力がある

キルギス共和国の教育環境と人材



キルギス共和国の教育環境と人材

キルギス人材の特徴

- 高い教育水準 識字率99%以上、大学進学率46%
- 外国語への抵抗感の低さ：生まれながらにしてキルギス語、ロシア語のバイリンガル環境におかれ、語学習得能力が高いとされている。
- 観光、介護、住宅リフォームなど、人に接する・人の中に溶け込むことが望ましい分野に適しているとされている。
- 近年、建設やIT分野など技術的な分野での活用も始まりつつある。

	日本	タイ	ベトナム	インドネシア	キルギス
識字率	99%	93.5%	93.4%	92.8%	99.2%
大学進学率	63.2%	45.9%	28.2%	27.9%	53.5%

キルギス共和国の教育環境と人材

日本語教育の状況

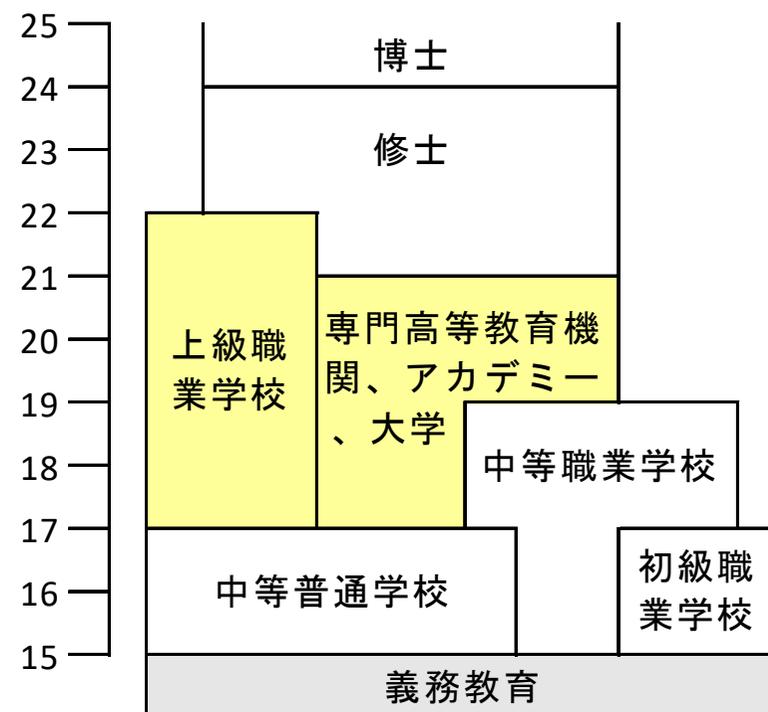
- 中央アジアで最も人口当たり日本語学習者割合が高い
- 2000年代後半の中国語・韓国語ブームで一度減少
- 初等・中等教育において拡大（日本風教育ブーム）
- 10の高等教育機関（大学等）で日本語教育が行われ、「ホテルサービス」や「通訳」などで新たな分野での就業を前提とした日本語教育も始まっている。

	日本語教育機関数	教師数	学習者数
2003年	6	23	596
2006年	14	53	1,064
2009年	16	46	713
2015年	23	48	924
2018年	19	47	1,606

キルギス共和国の教育環境と人材

主要高等教育機関（約50機関）：日本と教育体系が異なるため、留意が必要

州	大学	州	大学
チュイ州 (首都が位置する州)	キルギス総合大学、ビシュケク国立大学、キルギス国立大学、経済大学、国際大学、アメリカン大学、スラブ大学、トルコマナス大学、国立工業大学/国立建設交通大学(2022年合併)、国立農業大学、医療アカデミー、国際医療大学、内務省アカデミー、スポーツアカデミー、経済商業研究所、国立音楽院他、39機関	イシククリ州	イシククリ国立大学、1機関
		ジャララバード州	ジャララバード国立大学、経済企業大学、2機関
		ナリン州	ナリン国立大学、中央アジア大学、2機関
		オシュ州	オシュ国立大学、オシュ工科大学、ウズベク大学他、7機関
		タラス州	タラス国立大学、1機関
		バトケン州	バトケン国立大学、1機関



工学系の主要大学

	国立工業大学	国立建設交通大学	スラブ大学	オシュ工科大学
設立年	1953	1992	1993	1963
所在地	ビシュケク	ビシュケク	ビシュケク	オシュ
学生数	9000	11000	9000	7000
学部 (建設関係)	建築、建築デザイン	建築デザイン、建築・都市計画、建築環境デザイン、交通	建築デザイン、建設	建築、建設
備考	2022年合併		—	—

KRJICの取り組みのご紹介（海外展開・人材活用）



2023/1/17

キルギス共和国日本人材開発センター（KRJC）

- 現地・日本向けビジネスサービス、日本語人材育成サービス、相互交流活動の3本柱を活動の中心に置く独立採算の現地NPO（1995年設立）
- JICAはこのNPOのサポート（専門家の派遣、予算措置）を通じて現地のビジネス人材育成と日本との相互交流を推進



KRJICの日本のお客様向けサービス

■ ビジネス部門

日本企業からの受託による市場調査・FS策定支援、ビジネスマッチング、ビジネススタートアップ支援、日本企業現地職員向け人材育成、現地人材採用支援など。

■ 日本語教育部門

定期コース（国際交流基金 まるごとコース）や企業受託コースを通じた日本企業現地職員および採用候補者への日本語教育など。

■ 相互交流部門

日本の大学の学生向けの紹介（留学フェア）、自治体等からの受託による相互交流事業など。

企業進出支援事例

- 日本の工具メーカーのキルギスを足掛かりとした周辺国への進出をサポート。
- これまで下記のサポートを実施。
 1. 製品評価と将来の顧客開拓を目的とした現地教育機関への製品の寄贈支援
 2. 寄贈先からのフィードバック調査
 3. キルギス企業とのマッチング・サンプル輸出契約締結支援
 4. キルギス訪問時プログラムの提案や事前調整、現地活動支援
 5. 日本国内補助事業等への応募書類作成支援
- 成果：キルギス国内企業との継続的な売買契約の締結（1件）、関係機関・将来的に連携可能性のある企業とのMOU締結（7件）



建設系高度人材採用支援事例

- 日本の建設現場の人手不足からロシア語圏の技能実習生受け入れが開始。文化・言語・生活の面で実習生を管理する現場の親方の確保が課題となった。
- 2019年7月、日本センターは日本企業から土木系大学4年生を対象とした高度人材採用候補生の募集、選考を通過した8名を対象とした集中日本語トレーニング、就労ビザ取得支援をパッケージとしたサービスを受託、業務を開始。
- コロナの影響で日本語能力試験の中止、派遣の延期となったが、2022年7月に1名が採用され、日本で就業。
- 2021年、新たに3社からの受託により、2つのコース（土木系・建築系）を開設、2名が2023年1月より日本で就業、1名が2023年4月より日本で就業予定。今次採用されなかった4名に対してもN2取得を目指したフォローアップを実施中。
- 2022年、2社からの受託により1つのコース（建築系）を実施中。



2023年
1月31日開催

キルギスビジネス mini EXPO vol.2



キルギス

KRJCは2021年にキルギスの企業のトップマネジメントのみを対象としたビジネスコース「経営塾」を創設し、参加企業と日本企業のリンケージを推進しています。昨年7月の1期生11社の訪日プログラムではビジネス交流会キルギスmini-EXPO等を通じて14件の交流協定が締結され、その後の複数の具体のビジネスに結びついています。

今回、「経営塾」2期生の訪日と合わせ、第2回キルギスmini-EXPOを開催します。多くのキルギスと日本の企業が集い、知られざる国キルギスと日本のビジネス交流推進を図る場となります！

共催：独立行政法人国際協力機構（JICA）、公益法人キルギス共和国日本人材開発センター（KRJC）

日時：2023年1月31日火曜日 日本時間14:30～16:30（受付開始14:00～）

会場：TKPガーデンシティ御茶ノ水（東京都千代田区神田駿河台3-11-1）

※参加者用お申込先：下記リンクもしくはQRコードより受付中

<https://forms.gle/iaMNH7DFWS5ZDuDB9>

問い合わせ先：KRJC ビジネス交流専門家 田中 tanaka.shinya@krjc.kg



前回は日本企業28社、34名が参加

プログラム

- 1 キルギスビジネス一般概況、参加企業のご紹介（日本語）
- 2 参加企業のブースでの交流（会場に通訳を配置いたします）

キルギスの参加企業業種：建築、リサイクル建材、縫製業、ニット縫製、タバコ生産販売、飲料・食品製造販売、飲料水生産販売、通信、サービス業向けポイントサービス・決裁プラットフォーム、ジュエリー、ロジスティクス、ビジネス人材育成、HORECAコンサルティング、ホテル業、児童キャンプ・教育 計15社



前回ブースでの商談風景



イマラットプロGRESS	
企業概要	イマラットグループ（1996年創業）の高級マンション建設部門担当企業として2008年に設立、キルギス国内大手建設企業。グループ従業員数700名以上、施工面積10万m2以上
企業の特徴	材料の品質が時として課題となるキルギスにおいて、グループ内にコンクリート工場等を有し、建造物全体に対する徹底した品質管理と責任を持つ哲学により運営されている
訪日の目的	自社技術力の更なる向上に向け、建設関連企業、建設機械および建設資材メーカーのパートナーを発掘したい



施工事例



エコステップ

	エコステップ
企業概要	2014年に設立、資本金53万USD（約73百万円）。従業員数10名。
企業の特徴	1) リサイクルタイヤ等を原料としたゴムマットおよびタイルの製造、2) 住居用家屋の建設を事業内容としている。
訪日の目的	1) タイヤの加工および気泡ゴムマットの製造のための機器のメーカーの発掘と協力関係の構築。 2) 日本の住宅建設における建設企業および設計事務所との協力関係の構築。特に、日本風の住宅デザインおよび日本風の庭園のキルギス市場への導入に興味を有している。



自社製品事例：
リサイクルゴムタイル



住宅の施工事例

ありがとうございました

田中 真也

tanaka.shinya@krjc.kg

